



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

平成29年6月25日号

発行所 / (有) アミックス
〒957-0018 新発田市緑町 2-6-45 7 号棟
tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

原料はすべて
自然由来です

高橋農園
(新発田市中山1314)
TEL.0254-29-2287
http://takahashinouen.com/

新発田市のまちづくりシナリオ賞に高評価 「まちづくりシナリオ賞」に選出

すでに多くの利用者と規模、
全国注目のまちづくり

平成25年度から28年度を対象に、優れた「まちづくり」を推進している都市に与えられる「まち交大賞」(主催「まちづくり情報交流協議会」・都市みらい推進機構、後援「国土交通省」)の「シナリオ賞」を新発田市が受賞することが決定した。

この賞は地域活性化を生かして、国の都市再生整備計画(リノベーション)事業資金を利用して「若く、または計画・実施中の事業を対象に審査し、授与されるものだ。若くしたものからは「まち交大賞」・「達成大賞」・「効果大賞」・「シナリオ賞」が選ばれる。

新発田市は市街地中心部の活性化のため、先行する上位計画「新発田市街地中心部活性化基本計画」の改訂に合わせて、都市再生整備計画を策定した。

基幹事業として、旧県立新発田病院跡地を防災公園として整備する「イクネスしばた」・「J」新発田駅前の大規模遊休地を整備して「まきわい」創出を目標とする新発田駅前複合施設「イクネスしばた」(行政棟・図書館・子育て支援センター)など、民間棟・観光案内所・医療施設・商業施設・若者単身者用共同住宅など、「J」新発田駅前周辺歩行者支援施設「エレベーター・キャンピートイレ・駐車および駐輪場など」・「水のまち整備」・旧図書館を歴史図書館としてリノベーションする「既存建物活用事業」などがあつた。このうち、「イクネスしばた」・「まきわい」の動線上にある旧図書館は今年度、改築計画が進行中である。1階が歴史資料展示室、2

階が収蔵庫、3階が研究・交流施設となる予定である。

これらの事業の国庫交付金対象事業費は57億4千800万円であり、交付総額はその50%、28億7千100万円となる。関連事業として「新発田駅東交通広場」・「新市庁舎の市民交流施設」・「旧市役所跡地駐車場整備」などが進められている。

行政施設と民間施設の有機的な融合、市民参加が受賞の決め手となった

受賞の概要として主催者は、とくに駅前複合施設「イクネスしばた」に言及し、「駅前の隣接した遊休地に、行政と民間事業者それぞれで複合施設を建設し、互いの機能を有機的につなぐことにより、中心市街地を魅力的な環境に変え、人が集まる賑わいあふれるまちづくりのモデルとなることを目指している」と評価している。

「イクネスしばた」は図書館と子育て支援施設を併設するが、子育てセンターに仕切りなく続く旧図書館部分には遊びの途中で子どもが絵本を渡しに行ったり、運動して読み聞かせを楽しんだりしている。奥にはキッズスタジオがあり、毎週料理講習会が開かれ、その周辺には料理本も書籍に関する書籍が配置されていて機能的なモデルとして、道県農業振興「オガール」を基盤とした「まきわい」などの図書館複合施設があった。また「イクネスしばた」の2階部分でつながっている民間棟の3階・4階は学生業になっていて、このような道はほかにも数多く見られ、まちづくりのモデルとして評価されていると賞状でも記されている。

賞状作成段階では「基本設計から整備運営まで、参加者を市民から呼び、ワークショップを開催し、複合施設内の機能とその運営について話し合った」「まち交大賞応募用紙よりだけでも、市民参加の観点から高く評価された。実際、層別付駐車場や多めの閲覧席の設置、植栽などはワークショップで出された意見が取り入れられたものである。

一方「イクネスしばた」は防災公園で面積8.8ヘクタール、遊歩道は毎年広場として、地下に非常用避難場や使用が認められ、地上に仮設住宅を設け、そのまきわい使用できる構造。したがって、植栽もほぼ果樹が中心である。

この計画は平成20年に策定された「市民検討委員会」によって市民の声が反映されて決定されたものだが、平成28年に発生した東日本大震災を大きな教訓として「飲料水用貯留貯水槽設置を追加した。貯水槽には9千500人が3日間生活できる新鮮な水が常時蓄えられている。

二階堂市長の「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を

これらはすべて、二階堂市長の「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。市長は「まちづくりシナリオ賞」の受賞を機に、市民参加を促している。市長は「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。市長は「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。

市長は「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。市長は「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。市長は「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。

市長は「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。市長は「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。市長は「目録、口を動かすために」さらなる市民参加を促している。



左側が「イクネスしばた」行政棟、右側が民間棟

図書館の利用者はかつての3倍となり、新市庁舎のワークショップや実際のフリースペースは始まる中高生であふれている。

「札の辻広場」では毎週末ごとにイベントが開催され、平日は人工芝に設置された遊具で遊ぶ子どもたちの姿が日常のものとなった。しかし、商店街を回遊する人々はそれほど増えない。「札の辻広場」のモデルの一つとなったのは、富山市中心部の「ランドラザ」の層別付広場である。年間利用者数は100万人を超えている。その手法を参考にしながら、まずは行政によるイベント開催を促し水と市民自らが使いたおすことを期待する。このたびの受賞が決定した理由に、市民交流促進「若者」にも挙げられているからだ。

なお、表彰式は7月24日(月)、東京の皇陵会館で行われる。

コラム

新旧交代

八重咲きのアザミ

▼史上最少14歳2カ月で将棋プロ棋士となった藤井聡太四段が、77歳の加藤一二三九段を破ったニュースを聞いて浮かんだ言葉が「新旧交代」だ▼加藤九段は藤井四段に破られる前の史上最少プロ棋士記録を持っていた人で、神武以来の天才と呼ばれ、名人などタイトル獲得8回、おちゃめな言動から将棋以外のファンも多い▼横綱大鵬は当時の小結貴ノ花に敗れ、その貴ノ花は千代の富士に、千代の富士は貴ノ花の次男の貴花田(後の第65代横綱貴乃花)に敗れて引退した。まさに「新旧交代」だった▼大好きだったプロ野球「奇跡の9球」の江夏豊投手が引退して、つかり、テレビ観戦をやめていたら、トルネードの野茂英雄が現れて大リーグ移籍、はったばったと三振を奪う姿に夢中になった。今は大谷翔平の日本人最速の162キロの速球を目を見張っている▼新発田市議会でも小さな「新旧交代」が起きた。50代の市議会議長・比企広正氏が誕生し、副議長には女性の佐藤真澄氏が就いた。女性の副議長は新発田では初。市の監査役にはこれまで50代の渡邊喜夫氏が議会から推薦された▼新発田も「アイネス」「イクネス」「ヨリネス」ができて、新しい風が吹いてきた。議会でも若い人と女性にそれによる爽やかな風を期待する▼それにしても現在28連勝中の藤井四段、どこまで記録を伸ばすのか、興味は尽きない。

「紫雲の郷」は 民営化すべし

財政規律維持のための公共施設縮小整理、基準は築25年以上だけではないのか

市は昨年9月に「公共施設等総合管理計画案」を提示した。昭和46年から平成初期にかけて建設された公共施設が更新時期を迎え、サニーを改修するには年間8億円の要と試算され、財政は厳格である。それを防ぐため、「長寿化」「集約・複合化」「民間活力活用」「売却・売却・貸付」などの手法で財政措置を年平均40億円に標準化する。要するに削減である。

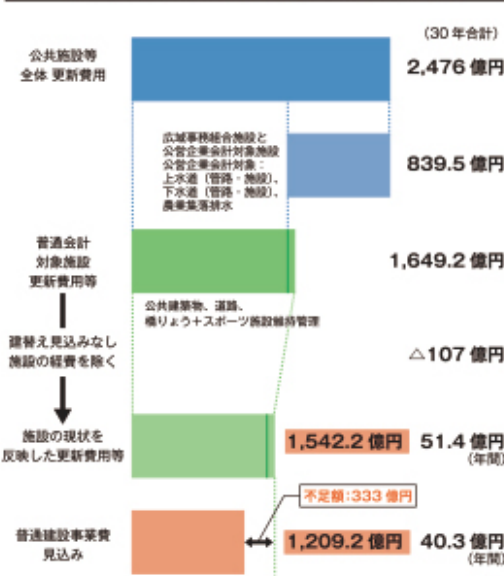
対象となる施設の基準は、平成28年度末で築25年以上となるものである。「管理計画」を受けて作成した「実施計画」には廃止検討の対象として旧市営中央ホール、旧市営老人福祉センター「ほろすき」の里など、施設更新検討の対象として旧清水公園

育園など、改修検討の対象としては公民館や教育施設が挙げられている。

しかし、基準が築25年だけではないのは市の財政破綻を防ぐためという観点から不足があるのではないかと、つまり事業としてまったく成立していかないもので、民間で売却可能なものは売却・民営化すべきである。

市の公共施設の一つに「紫雲の郷記念館」がある。今年度で築15年になる。温泉施設・体適中心の宿泊施設・飲食施設・プールや体育館などのスポーツ施設を持つ複合リゾート施設である。

公共施設等の更新費用内訳 (30年間合計)



館」の施設維持と株式会社紫雲寺記念館への指定管理料として、平成28年度に合計で約8千300万円、平成27年度に約7千200万円、今年度は当初予算額で約6千200万円（指定管理料5千600万円+施設維持費約500万円）、来年度は約8千300万円（指定管理料5千600万円+施設維持費約5千600万円）と見込んで、4年間で約3億1千100万円平均で市の支出は7千750万円である。

廃止・売却・譲渡・改修の基準に達する平成38年までに、当該施設で約8億4千万円、年平均7千230万円となる。この支出は、建物本体の改修費は含まれていない。空調施設と温泉ポンプの維持改修費がほとんどであり、支出の標準化のために、空調・ポンプを一年おきに改修している。

毎年7千万円強を投入しているのに、市の収入はゼロ、完全な持ち出しである。事業形態に根本的な問題あり。経営資源は利益の上がる部門に投資せよ

事業内容を改めてみる。平成26年度の売上は約1億8千300万円、売上げ利益が約1億5千900万円、販賣費も約1億管理費が約1億1千000万円、営業損失が約1千200万円。

売上のうち、飲食が約7千800万円、温泉が約5千800万円、合計約1億2千600万円、この二つで売上の約70%を占めている。決算書しか手元がないので、ザックリと言えないが、温泉・飲食のみに経営資本を集中すれば民営化は可能である。温泉だけに集中すれば黒字化はもってこい。その他の売上は約2億100万円しかない。そのため施設等は経営的に見れば必要ない。また、人件費は約8千500万円であるのに対し、水道光熱費が約3千400万円もかかっている。プールの水道代がほとんどを占める。回数券売上・その他売上の合計が約4,000万円しかないことから、大幅な赤字なので、プールなどの

紫雲の郷



体育施設は廃止すべきである。温泉だけの温泉、温泉に飲食をプラスした経営も、それぞれシミュレーションしてみてもその上では必ずしも民間への売却を真剣に考えるべきで、それが出来ないならば廃止を検討すべきである。

もう一つ、開始まで売却できればそれに越してない。

何も、築25年まで待つことはない。毎年恒例的に7千万円強の予算を投入するならば、温泉施設部門に充てるべきである。温泉施設部門であれば、確実に地域に金を使わず事業、金を生む事業に投下すべきである。今のままでは市民の税金を使って民間に売却しているようなものだ。

蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) 新発田市長尾 294-1 TEL.0254-23-6951
飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	新発田ニュー プラザホテル 新発田市豊町 1-9-29 TEL.0254-26-3131
(株)伊藤組 新発田市豊満 1273-1 TEL.0254-22-4178	新発田建設(株) 新発田市豊満 1942 TEL.0254-27-6711
(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	島津印刷(株) 新発田市豊満 1419 TEL.0254-27-2101
(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011
SODデザイン 高橋町 新発田駅前 1-13-1 TEL.0254-24-5121	大進電業(株) 新発田市米倉 1895-9 TEL.0254-21-5000
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191
(株)下越道路 新発田市新豊町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	新潟ファームサービス(株) 新発田市五十鈴 4104-1 TEL.0254-20-3828
(株)クサカベモータース 新発田市五十鈴 4836 TEL.0254-22-8311	フジマ舗道(株) 新発田市豊満 4197-3 TEL.0254-26-5030
磯こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3361	扶桑畜産(有) 新発田市米倉字島根 4666-1 TEL.0254-26-5136
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700
小柳産業(株) 新発田市八幡新田 418 TEL.0254-22-7010	(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761

介護老人 福祉施設 陽だまり苑 新発田市陽田 1746-1 TEL.0254-20-3800	(株)オオヌマ 新発田市五十鈴 3969 TEL.0254-22-2223
複合型 福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市豊町 10-38 TEL.0254-24-1111	(株)ワゴードライ 新発田市米倉 3445 TEL.0254-27-2261

かして
旬を
志まや
新発田市御幸町1丁目1-1
☎(0254)22-2102(代)

四季折々の美味
多奈可や
新発田市稲荷岡 2066
☎0254-41-2013

7/23 日 11:30~16:00 (予定)

会場 **ヨリネスしばた**

※札の辻広場=ピアホール ※札の辻ラウンジ=パネル展

問合せ 実行委員会事務局 20-7841 (アミックス内)

大倉喜八郎ビールまつり

新発田の生んだ豪商・大倉喜八郎は大成建設・オークラホテル・サッポロビールの産みの親です。大倉喜八郎の生誕 180 周年を記念してヨリネスしばたで、サッポロビールの生ビール全種類を味わえるイベントを開催します。

市議会議長に比企広正氏、副議長に佐藤真澄氏選出

6月14日(水)の新発田市議会6月定例会で、保守系最大の会派・新発田友友会の比企広正氏(66歳)が市議4期、旧案郷寺町長兼青原・新発田農協専任を兼ね、共産党新発田支部の佐藤真澄氏(67歳)が市議8期、豊町町長(高松)を兼任した。

議長選に先立って行われた副議長選では佐藤真澄氏のほか、民主クラブの渡部良一氏(公明党の渡邊重夫氏の3氏が立候補し、定数2分の1)それぞれ13票、11票、3票を得て佐藤真澄氏が当選した。佐藤氏は所信表明で市民の利益を最優先とし、市民のための説明責任を果たす。併せて男女共同参画社会の実現を目指すと述べ、同市議会では女性共産党市議の副議長は初めてである。

共産党新発田支部の会長の加藤和雄氏は8期という実績からみて当然であり、女性で少数会派所属といいつても当然の結果と語り、ある政友会市議員は「国政レベルでの構図も影響して、最後まで争断を許さない副議長選だったと振り返り、市議会の会長は「男女共同参画」という地味からは望まない。ただし、新発田市議会議員27人中に女性議員は少ない。クオーター制の導入も今後検討すべきであるし、子育て世代の人も市議選に出やすい環境を整えるべき」と選挙制度にも言及した。

議長選挙には新発田政友会所属の比企広正氏と市民クラブ所属の渡部良一氏の大対決。高橋信人氏が立候補した。選挙は「自

ら新発田の精力を結集する」とも、公平公正・透明性を確保しようとする少数意見を尊重する立場もあると述べた」とした。比企氏が定数2分の1の14票を得て、加藤氏は12票を集めたものの、あと2票及ばなかった。無効票も1票出た。議長選では若手がベテランを後したかたちとなり、世代交代が進んだといえる。

いすれにせよ、議長選・副議長選とも大接戦だったことが、今後は山積する諸課題に対して、市民のために各会派が一丸となって取り組まれるかが問われる。

なお、議会運営委員会委員長には新発田政友会の若手市副委員長・小坂博司(4)、総務部市民委員会委員長には新発田友友会の小柳肇(副委員長・坂垣功)、社会文教部委員長は委員長には前党の石山洋子(副委員長・阿部彰)、経済建設部常任委員会委員長には新発田政友会の今田修(副委員長・中野廣博)の各氏が選出された。市議選は議

会最終日の6月27日(火)に選出される予定である。



副議長・佐藤真澄氏

議長・比企広正氏



「源の浦」ものがたり

新発田の祖・佐々木盛綱、源平合戦「藤戸の浦」上演

鎌倉時代から約400年前は佐々木氏、江戸時代は溝口氏が新発田を治めた。新発田市の「新発田」は、戦国時代での地名を治めた新発田重家の「新発田」でもある。重家は、新しく開拓された田んぼの邊であることが、アイヌ語の「フタ」が語源だといわれている。

平安時代には桓武平氏の末裔で地方豪族が阿賀北を治めていたが、源平合戦を経て鎌倉幕府成立後の建永の乱(1181)で、源氏の血を引く佐々木盛綱(ささきもりつな)が鳥羽坂に立て籠もった。源氏軍は、もつと(梶原景時)はかみ(げん)を討伐してその所領を拝領した。

阿賀北はその藩領の子孫によって分断支配された。子孫は加地・新発田・竹俣などの地名を姓として継承した。以後、天正15(1587)年に新発田重家が上杉景勝(うさぎさだ)の家来、直江兼続(なゐり)もかみ(げん)に敗れた。400年経ったこの地を統治したのである。その意味で「新発田」の始は佐々木盛綱といえる。

佐々木盛綱は「源の浦」で平家を破り、以後、尾島(おしま)浦と追討した。源氏が平家源氏村に立ち上がったのは治承4(1134)年の「石橋山の戦い」であった。その後、「二の谷の戦い」と「源の浦の戦い」で源氏が敗れた。源氏が敗れたのは、

「源の浦の戦い」で平家は敗れた。「源の浦の戦い」は大活躍したが、のちに新発田の始祖となる佐々木盛綱は、海軍を築いて油断していた平家軍へ、海軍を築いた源氏軍を見て源氏軍を率いて突撃し、平家軍を敗走させた。

このとき、馬で渡れる浅瀬のあちこちを敷きつめた源氏軍を口封じのために殺してしまふ、源氏の母は源氏に「おれは源氏の子孫だ」と告げられた。源氏軍は、能の「源の浦」を作られた。

この史実を演劇「源の浦」の種もがたりとして上演。地元・倉敷の小中学生に地元の歴史を分かってもらおうと伝えているのが、倉敷市源平源氏合戦保存振興会の皆さん。

6月12日(土)午後1時から、七瀬小学校体育館で、この演劇が上演される。この入場は無料だが、併せて梶原景時(かじわらかげとき)の4面も上演される。問い合わせは080-2627-2627(080-2627-2627)まで。

山形交響楽団 新発田公演

山形交響楽団 (Symphony Orchestra in Yamagata)

爆笑コメディアンズ (ナビゲーター)

永峰 大輔 (指揮)

名作映画が甦る! シネマ・イン・クラシック & ベートーヴェン「運命」!

7/30 (日) 16:00 開演 (15:30 開場)

新発田市民文化会館(大ホール)

入場料 全席指定 2,000円

※当日同料金 ※未就学児のご入場はお断りしております

ペアチケット 3組6名様分をプレゼント! *7/10メ切り*

本公演は、住所・氏名・電話番号を明記の上、表紙左上の住所宛までハガキにて応募下さい。

プログラム

第1部 ~シネマ・イン・クラシック~
グリンカ/歌劇「ルスランとリムドミラ」序曲 (のだめカンタービレ テレビ映画版)
グリーグ/劇音楽「ペールギュント」第1組曲より「朝」 (男はつらいよ「幸福の貴い鳥」)
パーヴァー/弦楽のためのアダージョ(プラトーン)など

第2部 ~爆笑コメディアンズの「運命」大解剖! ~
ベートーヴェン/交響曲第5番「運命」(全曲)

■お申し込みセンター TEL.0254-22-5726

■お申し込みセンター(予約) TEL.0254-22-1254

■新発田市民文化会館 TEL.0254-26-1576

■新発田市民文化会館 TEL.0254-26-1576

■新発田市民文化会館 TEL.0254-26-1576

■お申し込みセンター TEL.0254-22-1404

■お申し込みセンター TEL.0254-22-1200

■お申し込みセンター TEL.0254-23-5975

■お申し込みセンター TEL.0254-26-5455

主催:お問い合せ) 新発田市民文化会館 TEL.0254-26-1576 千957-0053 新発田市民文化会館4-11-7

売出し期間 ▶ 6月30日(金) ~ 7月2日(日)

メール会員募集中!

スイカ物語

枝豆の出品が始まりました!

●新発田店 9:00~18:00
新発田市荒町1480
☎0254-20-2229

●松崎店 9:00~19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
☎025-274-2229

●白根店 9:00~19:00
新潟市南区能登406-2
☎025-372-2222

●小松店 9:00~18:00
新潟市小松区小松1-1-1
☎025-274-2229

●白根店 9:00~19:00
新潟市南区能登406-2
☎025-372-2222

自産の産品市

●新発田IC 新潟銀行

●新発田IC 新潟銀行

●新発田IC 新潟銀行

●新発田IC 新潟銀行

鍛えるトレーニングから身体メカニズムに基づく予防トレーニングへ

オレンジ ピュア orange

2017.7.1 NEW OPEN!

「うら~い!」

みんなお身体を
まるごとサポートします!

オープン記念
初回個別指導料
5,000 円のところ
2,000 円
2017年7月31日まで

身体のメンテナンス & トレーニングが誕生します!!



大丈夫!
お任せください!!



しっかり支える筋肉

に着目して、症状別に専門的な
トレーニングを行います。



腰が痛い

腹筋と背筋を鍛え、腰をしっかり
支える足の筋肉を鍛えます。



肩が痛い

肩の運動軸のずれを予防するため、
肩関節の動きを整えます。



ひざが痛い

太もも、股関節、ふくらはぎの筋肉トレ
ーニングにより、ひざの負担を軽減します。

こんな方にもオススメです

- 関節の痛み ● 肥満の方
- 退院後（骨折後、オペ後）
- 身体に金具や人工関節が
装置されている方 他



初回個別指導 ●●●●●●●●●●

身体の歪みや筋肉を評価し
「オーダーメイドプログラム」
を作成します。

営業時間・ご利用料金

【営業時間】完全予約制 日・祝日休み
10:00~12:00 14:00~20:00

【利用料金】

月会費(1回60分,月4回)	5,000 円
月会費(フリー)	8,000 円
初回個別指導料	5,000 円
個別指導(30分)	4,000 円
ピジター(30分)	5,000 円

初めてご利用の方は

まずはお電話で
ご予約ください

お客様の悩みをお聞
きし、お身体の状態
をチェックします

2回目以降は
好きな時間に

1レッスン
1時間程度
症状別に少人数
で行います

暮らしを楽しく、心豊かに。からだ more
ピュア orange



お問合せはこちらまで
7月1日~開通します

☎0254-20-8826

※6月30日までは ☎0254-23-1117 にお電話ください。
〒957-0053 新発田市中央町 5-4-2 (パル comfy 陽だまり苑内)